

3D 地形点群モデル解析基礎技術

3D 地形点群モデルは古くは空中写真測量技術により判読した標高点を元に縦横断地形などが作成されてきました。その後航空レーザによる標高計測が登場し、3D 点群モデルはレーザ計測による作成が主流となりました。レーザ計測技術はその後自動車搭載型（MMS: Mobile Mapping System）が登場し、道路周辺の詳細な 3D 点群モデルが得られるようになり、さらに UAV 搭載型、地上据え置き型、など様々な方法で取得できるようになりました。今後は手持ちタイプも加わってくるものと考えられます。一方、これらレーザ計測方法にはそれぞれ長所と短所があり、今後は目的に応じて組み合わせて利用するなどのニーズが高まると予想されま

す。そこで、このような背景から本講習会では様々なレーザ計測技術について全体像を整理すると共に、航空機搭載型と地上設置型レーザ計測データを用いた 3D 点群モデル作成の方法について実習方式で講習します。

■講習会日時

平成 29 年 12 月 4 日（月） 9:30~16:30

■講習会会場

公益社団法人日本測量協会 5F 研修室

■講習内容

- 9:30-10:10 開会挨拶およびレーザ計測技術による 3D 地形モデル作成の全体像
（講師：日本測量協会 住田英二）
- 10:10-11:00 3D 地形モデル作成の方法と留意点
（講師：国際航業(株) 今井靖晃）
- 11:00-12:00 航空レーザ計測による 3D 地形モデル作成実習 ①
（講師：アジア航測(株) 岡崎克俊）
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-14:00 航空レーザ計測による 3D 地形モデル作成実習 ②
（講師：アジア航測(株) 岡崎克俊）
- 14:00-14:10 休憩
- 14:10-16:10 地上レーザによる 3D 地形モデル作成実習
（講師：(株)みずず総合コンサルタント 高藤亨仁）
- 16:10-16:30 まとめと質疑応答
（講師：日本測量協会 住田英二）
- 16:30 閉会

■ ご用意いただくもの

- ・ ノートパソコン 64bit Windows メモリ 8GB以上 推奨
- ・ マウスが必要

- ・インターネットに接続して実習を行いますのでLANケーブル接続可能なネットワークアダプタ付のPCであること
- ・筆記用具

■ 受講料

- ・ 会員 10,000円（正会員、準会員、特別会員）
- ・ 一般 17,000円（同時入会可）

■ 受講定員

20名（定員になり次第締切らせていただきます）

■ 申込期限

- ・ 平成29年11月20日（月）

■ 申込方法

講習会受付システムからお申込みください。

申込みはこちらから [受講申込みシステムへ](#)

お問い合わせ先

公益社団法人日本測量協会サーベイアカデミー事務局（担当：小林俊雄）

113-0001 東京都文京区白山 1-33-18 白山NTビル

TEL: 03-5684-3357 FAX: 03-5684-3366

E-mail: academy@jsurvey.jp

受講料は、平成29年11月20日（月）までに下記口座にお振込みください。

振込先 三菱東京UFJ銀行 春日町支店 普通 1021323 公益社団法人日本測量協会
（シャ）ニホンソクリョウキョウカイ

※振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

■ その他

- ・ 一旦お支払いいただいた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
但し、中止等により講習会が開催されない場合は返金致します。
- ・ 締切日において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
- ・ この講習会は測量CPD 6ポイントの対象プログラムです。